

水まわりって、大切だから

**Takara standard**

タカラスタンダードの新しい取り組みや注力事業などをお届けするニュースレター

**アルコール除菌でも劣化しない  
いつまでも美しく清潔なホーロー洗面化粧台が売上好調  
-新しい生活様式で「セカンド洗面」が注目-**

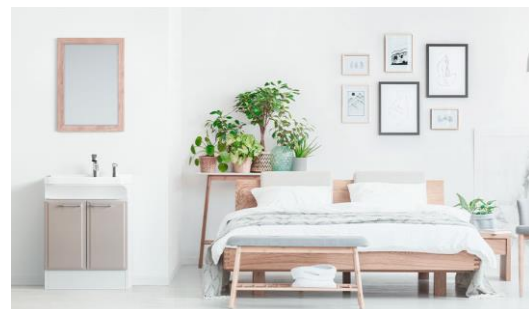
システムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器メーカー・タカラスタンダード株式会社(本社：大阪市城東区、代表取締役社長：渡辺岳夫)は、リフォームにおけるホーロー洗面化粧台について、2020年10-11月の売上が前年比110%超えを達成しました。中でも中高級シリーズが好調で、「エリーナ」「ファミリー」の2シリーズは前年比120%超えを達成しています。新型コロナウイルスの感染拡大を受け、感染対策として手洗いうがいをを行うため来客も含め多くの人が利用するスペースとして再度見直されたことや、セカンド洗面の設置を検討される方が増えたことが影響していると考えられます。

**■洗面所もお客さまが入る場所に**

新型コロナウイルスの感染拡大防止対策の一つとして、こまめな手洗いが推奨されています。それに伴い、これまでは家族が中心のプライベート空間に近い場所だった洗面所が、今は自宅に来る方全員を最初に通す場所になっています。そのため、この機会に洗面化粧台のリフォームを検討されている方が増えています。収納などの機能性はもちろん、カウンター幅が広い大型のプランや、座ってゆっくり使えるドレッサーのあるプランなど、美しく洗練された洗面空間が人気を集めています。

**■「セカンド洗面」が注目**

接触感染のリスクを考えると、玄関に入ったら真っ先に手洗いをするのが理想的。玄関と洗面所が直行動線の間取りにリフォームするのが難しい場合、玄関などに洗面スペースを設ける「セカンド洗面」も注目されています。玄関に洗面スペースを設けると、帰宅時にすぐに手洗いうがいができるので衛生的です。また、来客の際にスムーズに手を洗ってもらえる他、お子さまのいらっしゃるご家庭では手洗いうがいを習慣化させるのに便利です。



（「セカンド洗面」イメージ）

## ■ホーローならアルコールや次亜塩素酸系消毒液での拭き掃除も

洗面化粧台の扉や本体部が木製の場合、消毒液の使用は表面材の劣化、変色、はがれ等の発生が懸念されます。しかし、ホーローは表面がガラス質で出来ているため、消毒液を使っても染み込んで劣化することがなく、いつまで経っても買った時のような美しい状態が続くので、拭き掃除で清潔な状態を保つことができます。

さらに、洗面化粧台の横にホーロークリーン洗面パネルを貼れば、洗面横も水跳ねや汚れから、しっかりガードします。マグネットがつくので、オープン収納も自由自在。取り外しも簡単なので、こまめな掃除も苦になりません。

## ■ストックにも最適！収納力が抜群のタカラスタンダードの洗面化粧台

タカラスタンダードの洗面化粧台は、高さのある引き出しが特長。使用量が増え、ストックしておきたい石けんや消毒液などの背の高いボトルや、掃除道具もたっぷり収納が可能です。また、引き出しの中もホーローなので、マグネットを利用して仕切ることができ、収納物に合わせて自由なサイズに間仕切りできます。見やすく取り出しやすいので、引出しの中で迷子になりやすい小物の整理にもおすすめです。



タカラスタンダードはこれからもより多くの人により心地よい暮らしを楽しんでいただけるよう、独自の「高品位ホーロー」を生かした商品を展開してまいります。

## <参考資料> タカラスタンダードのホーロー洗面化粧台

### ■エリーナ

暮らしのスタイルに合わせてプランを選べる、拡張高く心地よい空間を演出する洗面化粧台。

¥ 190,500～



### ■ファミリーユ

シンプルなデザインと多彩なカラーの、機能性を追求した洗面化粧台。

¥ 113,110～



### ■オンディーヌ

使い勝手が良く、高品位ホーローを使用したお手入れのしやすさが魅力。

¥ 47,400～



### <タカラスタンダードとは>

1912年創業。『ずっと「愛せる」というしあわせ。』をブランドコンセプトに、独自の「高品位ホーロー」技術を活かしたシステムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器を製造販売。より高度化、多様化、複合化するお客さまのニーズにお応えするホーロー技術のリーディングカンパニーとして、また住宅設備機器のトップメーカーとして、次世代を担う新たなホーローの可能性を追求し、快適な暮らしの創造を目指しています。  
[設立：1912年5月30日（創業108年） / 売上高（連結）2,015億円（2019年度） / 従業員数（連結）6,214名]